

【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表

公表年月：2025年3月
事業所名：ILe吉川パリエール

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			十分なスペースが確保されております。今後も個別作業など活動内容に応じて部屋分け等を行ってまいります。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			児童の特性を考慮し、十分な配置を行っております。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		写真や絵などわかりやすいものを使用し、より分かりやすい構造化を目指してまいります。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎月ミーティングを実施し、PDCAサイクルを意識した話し合いを全職員が参画できるよう努めてまいります。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様からのご意見・評価を受けて、アンケートでのご意見は全員で話し合い、業務の改善に努めて参ります。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公表致します。 (HP:https://www.lankuuno.jp/)
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後必要に応じて、法人として導入を検討して参ります。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月のミーティングでスタッフの資質向上を目的とした社内研修を行っております。また、外部研修にも参加し質の高い支援が出来るよう努めております。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもや保護者の思いに寄り添った支援を心掛け、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			専門職の検査結果で支援内容を話し合い必要な支援を行っております。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月のミーティングなどで意見を出し合い、調理や運動プログラム等毎月担当者が中心となり企画の立案を行なっております。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			日々の活動に変化を付けられるように工夫しております。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			休校日に関しましては、イベントや新しいことへのチャレンジが出来るように取り組む内容の時間を取入れて取り組んでおります。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼の際に前日の出来事や当日の児童に関する支援内容の確認を行っております。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			夕礼では、当日の利用児童の様子を伝え、全職員で情報を共有できるよう記録表に残しております。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日誌の記録、個別療育の記録を行い、次の内容に繋げております。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、更新時期には該当児童の支援について見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			子ども達の状況に合わせて、創意工夫をし、提供する資質を向上させていけるように努めます。
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、医療ケアが必要な子どもが在籍しておりませんが、医療ケアが必要な子どもが利用する際は体制を整えて参ります。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	状況により、保護者の方からご了承を頂いた後で情報提供を共有させていただきます。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	今年度は卒業し 障害福祉サービス事業所等へ移行する児童はおりませんでした。今後場合により、卒業後の事業所等に支援内容の情報提供をさせていただきます。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援事業所や専門機関との連携し、助言や研修も受けております。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			児童館での、またイベントでの兄弟、姉妹の参加や室外活動時に交流する機会は設けて参ります。
	27 (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか			○	今年度は協議会への参加が出来ておりませんでした。今後は参加出来るように努めていきます。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			今後も面談の機会や送迎時のやり取りを通して、保護者様の声が聴けるよう努めて参ります。	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			連絡帳や送迎時・お電話などでお話を伺いながら助言をし、必要な支援を行っております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		以前は行っておりましたが、感染症などが落ち着かず、保護者会を開催出来ませんでした。今後は開催出来るように検討して参ります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			送迎時、連絡帳、お電話にて情報を報告し、保護者様との情報伝達を行っております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		夏祭りの際にチラシを配らせていただきました。今後も地域住民の皆様を招待する行事を今後も検討させていただきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			研修や避難訓練は定期的に行っております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			児童虐待研修やチェックシートを使い全員で確認を行っております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在、対象となる児童が在籍しておりませんが、予想される場合には保護者様に説明し了承を得た上で行ってまいります。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時に指示書が必要なお子様につきましては報告や記載をお願いしております。現時点ではアレルギーによる指示書が必要な児童は在籍しておりません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例の共有やその後の対応につきましては全員で話し合いを行っております。